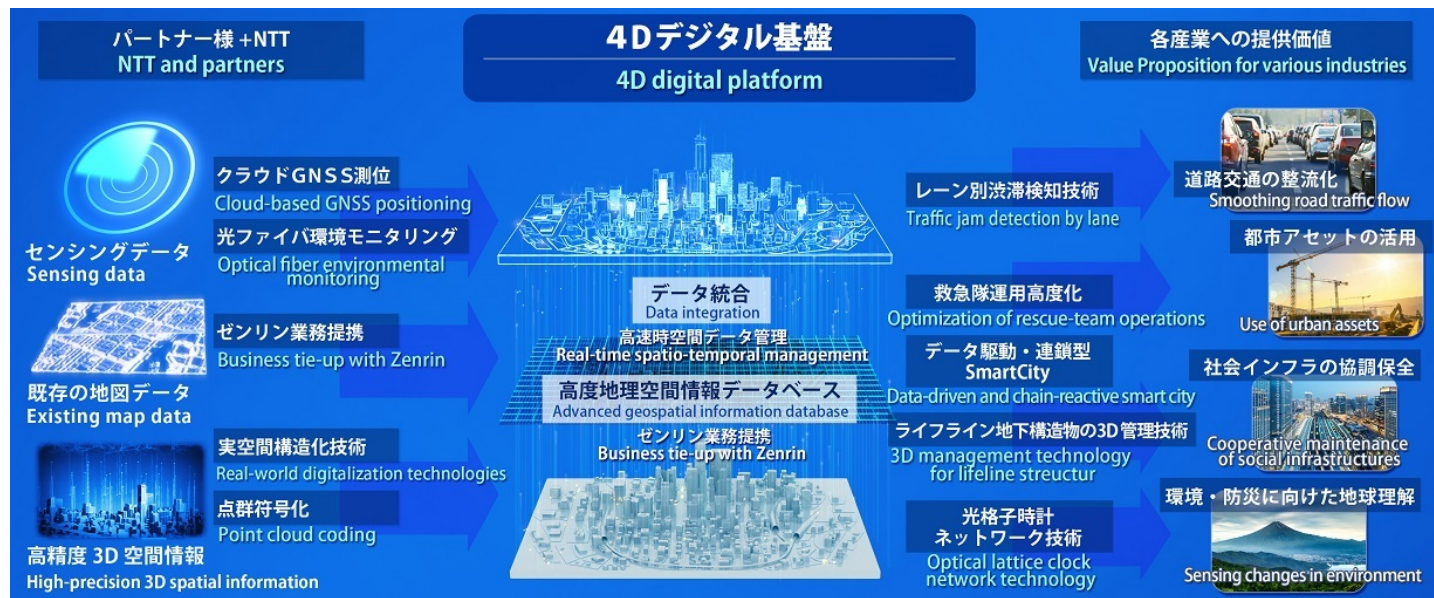




多様なセンシングデータを高精度・リアルタイムに統合し提供します

概要

4Dデジタル基盤は、高精度で豊富な意味情報を持つ「高度地理空間情報データベース」上に、多様なセンシングデータを精緻・リアルタイムに統合し、さまざまな産業分野に提供することで、社会課題の解決や新たな価値創造をめざします。本展示では、コンセプト、構成する技術群、及びユースケースについて説明します。



出展社

日本電信電話株式会社

特徴

- 位置基点となる「高度地理空間情報データベース」の株式会社ゼンリンとの共同整備
- 精緻な位置・時刻を持つセンシングデータのリアルタイム統合と各産業への提供

利用シーン

- 精緻な状況把握やリアルタイム交通流予測などによる道路交通の整流化
- 多様なセンシングデータからの需要予測・最適配置による都市アセットの効率的な活用

今後の展開

- 2021年度からの各産業への活用に向けた取り組みを、「デジタルツインコンピューティング」構想の一環として、NTTグループ、各産業分野のパートナー、お客様と推進します。

コラボレーションパートナー

- 株式会社ゼンリンと地図事業提携、三菱重工業株式会社、ライトハウステクノロジー・アンド・コンサルティング株式会社、古野電気株式会社とGNSS測位連携を実施します。

問い合わせ先：
contact-nttrd-4ddpf-ml@hco.ntt.co.jp